

HP

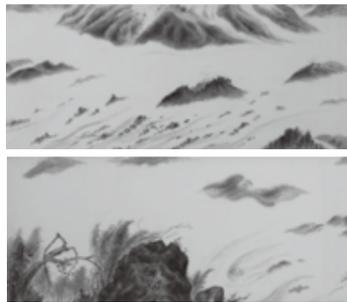
美術館通信

11月8日(日)まで開催中
丹波市豪雨災害から1年

「丹波と芋銭」展

日本画家、小川芋銭。かつて芋銭がアトリエを置いた石像寺や、芋銭の姻戚となった西山家などのある市島地域は、昨年の丹波市豪雨災害で大きな被害を受けましたが、石像寺所蔵の『丹陰霧海 稿本』は奇跡的に難を逃れました。豪雨災害から1年、作品の展示と共に、災害と復旧の関連写真も展示します。

芋銭をひきつけた丹波市の魅力に改めてふれる機会となることを願い、開催する展覧会です。



上：丹陰霧海(右部分) 下：丹陰霧海(左部分)
昭和元年ごろ 石像寺蔵

ワークショップ

とき/9月27日(日)午後1時30分～
講師/松下正和さん(近大姫路大学教育学部准教授)
テーマ/「思い出の品を救おう
—水ぬれ資料・写真の救済—」
定員/30人(先着順) 電話申込可

講演会

とき/10月4日(日)午後1時30分～
講師/村田隆志さん(大阪国際大学助教授)
演題/「丹波と芋銭」
定員/100人(先着順) 電話申込可

参加費/無料(ただし別途観覧料が必要)

市立植野記念美術館

氷上町西中 615-4 ☎82-5945 Fax 82-5935
http://www.city.tamba.hyogo.jp/site/bijyutukan/
開館時間/午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日/月曜(祝日の場合は翌平日、ただし9月24日は開館) 観覧料/展覧会によって変わりますのでお問い合わせください(ココロカード利用可、20人以上団体割引)

全国公募

第10回丹波美術大賞展
公開審査会

全国から応募された作品の公開審査会を開催します

- とき/10月8日(木)午後1時30分開会
- ところ/やまなみホール
- 部門/平面・立体
- 審査員
兵庫県立美術館名誉館長 木村 重信 さん
大阪大学名誉教授 神林 恒道 さん
兵庫陶芸美術館館長 三木 哲夫 さん

丹波市展実行委員会事務局
(文化・スポーツ課内)
☎74-1050

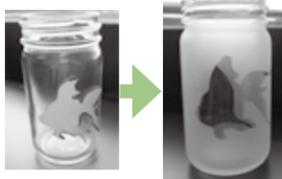
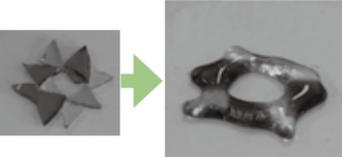
ヴィッセル神戸

丹波市民応援デー

- とき/10月24日(土)午後2時試合開始
- ところ/ノエビアスタジアム神戸
- 対戦チーム/モンテディオ山形
- 応募条件/市内在住の方
- 応募方法/往復ハガキに①返信先住所②申込人数(5人まで)③参加者全員の郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し「ヴィッセル神戸丹波市民応援デー係」(〒652-0855 神戸市兵庫区御崎町1-2-1)までご応募ください。また、ホームページでの申し込みも受け付けています。詳しくは各支所に設置のチラシをご覧ください。
- 応募締切/10月10日(土)必着
- ヴィッセル神戸チケットセンター
☎078-651-1222



丹波市クリーンセンター
体験教室参加者募集

	内容	開催日時	持ち物
紙すき	牛乳パックを使って紙をつくります。 	10月11日(日) 午前9時～11時	・牛乳パック
サンド ブラスト	コップなどの透明なガラスに細かい砂で表面を削り、絵を描きます。 	10月11日(日) 午後2時～4時	・参加費 300円 ・透明なガラス製品 ・好きなシルエットの図案
ガラス フュージング	ガラスくずを溶かし合わせて、はし置きやペンダントをつくります。 	10月21日(水) 午後2時～4時	・参加費 500円

- ところ/丹波市クリーンセンター
- 対象/市内在住の小学生以上の方(ただし、小学生は保護者同伴)
- 定員/各10人(先着順) ※申込者が3人以上の場合に開催
- 申込方法/丹波市クリーンセンターへ電話でお申し込みください。
☎環境整備課(丹波市クリーンセンター内) ☎78-9999



体験教室・イベント

各教室・講座は、事前にお申し込みください。

青垣いきものふれあいの里は
今年開設20周年を迎えました!

青垣いきものふれあいの里

☎88-0888
FAX 88-0887

☆秋の恵み展
きのこや木の実など、里山で採れる秋の恵みを展示します。
10月10日(土)～11月23日(月・祝)

☆きのこ観察会
フィールド内で採取したきのこについてのお話を聞きます。
日時/10月17日(土)
午前10時～午後3時
講師/秋山弘之さん(県立人と自然の博物館主任研究員)
持ち物/弁当、飲み物、雨具
参加料/無料

丹波布伝承館

☎80-5100
FAX 80-5101

☆糸紡ぎ体験
綿を糸に紡ぎます。初心者の方にもわかりやすく指導します。
日時/10月10日(土)
午前10時～午後4時
費用/1,200円(要予約)